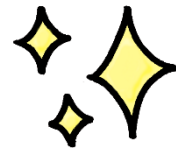


かがやき



日野小 5年学年通信 No.24
令和3年

秋の風景

国語で「枕草子」につづられている秋の風景を参考に、自分が感じる秋らしいものや様子を俳句や詩に書き表してみました。食べ物や紅葉で秋を感じる子が多いようでした。学校の裏山がいつ紅くなるのか楽しみになりました。



秋の時期 なみだこぼれる 花粉症	秋のにおい かぼちゃクッキーをね つくるんだ
秋の時期 みんなでとるよ かきの実を	夕日色 宝石ほおぼり そぼえがお
紅葉し 燃えてるみたい 日野の山	十五夜の 月は満月 すすきゆれ
高い山 紅葉共に 金の稲	秋がきた ぶどうこうよう くりごはん
秋の山 一本だけが 黄色なる	おいしいな さんまにおろし 秋がきた
こう葉は秋の楽しみ 少し色づくのがしみじみとしてよい また葉が1まい2まいとちっていくのもよい 夕日と一緒に色づきながら秋にそまっていく 山は真っ赤な紅色に。 田んぼはかがやく黄金色。 木々には果実がゴーロゴロ。 山にはきのこや山菜が。秋の豊作両手にいっぱい。	